KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市市民ミュージアム

川崎市市民ミュージアム企画展

かわさきマイスター20年展

2017年12月14日 木 ～2018年1月14日 日

開館時間 9：30～17：00（入館 16：30まで）

休館日：12月18日（月）、25日（月）、29日（金）～1月3日（水）、1月9日（火）

会場：川崎市市民ミュージアム 企画展示室2　入場無料

主催：川崎市市民ミュージアム　協力：川崎市経済労働局 かわさきマイスター友の会

かわさきマイスター

川崎市内最高峰の匠

川崎市では極めて優れた技術・技能を発揮して、産業の発展や市民生活を支えている方々を市内最高峰の匠「かわさきマイスター」に認定し、素晴しい技術の継承・振興・発展に向けて活躍していただいています。

出展マイスターリスト

認定年度	職　種	
平成 9年度	手描友禅	石渡 弘信
平成11年度	プレス順送 金型設計製作	大橋 明夫
平成13年度	神社寺院銅版屋根工事	関戸 秀美
平成14年度	洋裁・介護服	栗田 佐穂子
平成14年度	和服洗い張り	小林 伸光
平成14年度	美容師	三上 峰緒
平成16年度	広告看板製作	浅水屋 甫
平成16年度	食肉加工士	畑 幸男
平成17年度	印刷技能士	流石 栄基
平成17年度	円筒研削技能士	竹内 三郎

認定年度	職　種	
平成21年度	食品サンプル	田中 司好
平成23年度	内装仕上技能士	伊原 正男
平成23年度	家具技能士	晝川 捷太郎
平成23年度	和服仕立業	吉田 茂
平成24年度	ステンドグラス製作・修復	加藤 眞理
平成24年度	築炉工	小林 昭二
平成25年度	板金工	比屋根 卓
平成26年度	金属切削加工	吉澤 秀人
平成27年度	寿司職人	齋藤 正剛
平成27年度	静電気応用技術	田中 實

かわさきマイスター20年展 開催期間中のイベント

12月17日（日）、2018年1月14日（日）

マイスターによる体験ワークショップ

1回目 11時～／2回目 14時～　各回1時間程度

各日・各回10時30分より、企画展示室2の受付にて当日先着順／参加費：200円～1000円程度／定員：2名～10名程度
詳細はお問い合わせ下さい。

	職　種	体験ワークショップ	12月17日（日）	1月14日（日）
石渡 弘信	手描友禅	ステンシル技法によるポストカードづくり	○	—
栗田 佐穂子	洋裁・介護服	ユニバーサルマーガレットづくり	○	—
田中 司好	食品サンプル	食品サンプルづくり	○	○
伊原 正男	内装仕上技能士	アートパズルづくり	○	○
晝川 捷太郎	家具技能士	やじろべいづくり	○	—
吉田 茂	和服仕立業	えもん抜きつくり	—	○
小林　昭二	築炉工	5分の1ミニチュア炉づくり	○	○

マイスターによる実演紹介

1回目 11時30分～／2回目 14時30分～　各回1時間程度

事前申込不要／参加無料

	職　種	実演紹介	12月17日（日）	1月14日（日）
浅水屋 甫	広告看板製作	模造紙を使った揮毫の実演	○	○
小林 伸光	和服洗い張り	洗い張り「伸子張り」の実演	○	○

諸事情により、体験ワークショップ・実演紹介が行えない場合はあらかじめご了承ください。

川崎市市民ミュージアム

〒211-0052　神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
TEL 044-754-4500／FAX 044-754-4533
HP http://www.kawasaki-museum.jp/

<アクセス>

●武蔵小杉駅（JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線）からバスで約10分
　○北口1番乗り場から川崎市バス
　　[杉40]市民ミュージアム行　終点下車／[杉40]中原駅行　「市民ミュージアム前」下車すぐ
　　[溝05]溝口駅前行　「市民ミュージアム前」下車すぐ
　○南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス　[川33]市民ミュージアム行　終点下車
　○横須賀線口2番乗り場から東急バス　※土曜・休日のみ　[杉05]市民ミュージアム行　終点下車
●溝の口駅（JR南武線、東急田園都市線・大井町線）からバスで約20分
　○北口3番乗り場から川崎市バス　[溝05]小杉駅行　「市民ミュージアム前」下車すぐ
　○北口5番乗り場から東急バス　[溝02]小杉駅行　「市営等々力グランド入口」下車徒歩8分
●川崎駅（JR）からバスで約40分
　○西口北バスターミナル82番乗り場から東急バス　[川33]市民ミュージアム行　終点下車

※当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場（有料）をご利用ください。
駐車料金の割引等はございません。

かわさきマイスター　KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市市民ミュージアム　beyond 2020